同志社人に聞く

今年の「経済研究会」は**日本航空徳島支店　見滝顕也　支店長**にお越しいただきます。

講師紹介

見滝顕也さん（平成８年文学部卒）は東京都出身。國學院久我山高校でラグビーを始め、日本代表に選ばれています。その後、関東の名門高校出身でありながら早稲田や明治といった在京の大学ではなく「同志社ラグビーに憧れて」同志社大学に入学しました。

ラグビー部主将　４年のとき（1995 年）には主将を務め、その年の同志社大学は関西リーグ１位となって、大学選手権 22 年連続・31 回目の出場を果たしています。

大学選手権４度優勝を果たした 1980 年代から続く「強豪・同志社」の伝統を背負いながらリーダーとしてチームを率いました。

日本航空入社　主に営業畑で勤務され、日本発の国際線の需要獲得に精力的に取り組んで、ハワイ線のプロモーションでは現地で様々なイベントを開かれたそうです。

徳島支店長に就任　2024 年４月１日付で徳島支店長に。以来、本業の他にも『一般財団法人徳島県観光協会　評議員』、『一般社団法人徳島経済同友会　観光振興委員会　副委員長』などの役職を務めるだけでなく、四国大学国際文化学科では講師として、「航空業界や日本のツーリズムの動向について」授業を行うなど八面六臂の活躍をされています。

また日本航空は今年７月から四国で初めて徳島阿波おどり空港に、飛行機への手荷物や貨物の出し入れを担う電動式の特殊車両を導入、報道番組の取材にも対応されました。



玉井副学長（右）と談笑する見滝さん
（今年２月の徳島県支部総会にて）

12 月２日の経済研究会では
同志社のラガーマンであった見滝さんに

「同志社スポーツ（ラグビー）の現状と今後の展望」

についてお話しいただきます。

どうぞお楽しみに!!